

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成30年8月16日 (2018.8.16)

【公表番号】特表2017-524339(P2017-524339A)

【公表日】平成29年8月31日 (2017.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2017-033

【出願番号】特願2016-567890(P2016-567890)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/10 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/12 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/573 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 A

C 0 7 K 16/10 Z N A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

A 6 1 K 39/395 S

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 1/12

A 6 1 P 31/04

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/573

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月14日 (2018.5.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 0 4】

本発明の抗 M E R S - C o V - S 抗体は、従前に単離した抗 M E R S - C o V 抗体より有

効な中和剤である

本発明の選択した抗体の力価を、従前に単離したモノクローナル抗体と比較した。3つの群を、*in vitro*抗体単離方法、すなわち、ファージディスプレイ (Tangら2014年、PNAS doi:10.1073/pnas.1402074111; および Yingら2014年、J. Virol. doi:10.1128/JVI.00912-14)、ならびに酵母ディスプレイ (Jiangら2014年、Sci. Transl. Med. doi:10.1126/scitranslmed.3008140) を用いて、MERS-CoV Sタンパク質に結合し、ウイルス侵入を遮断する抗体を選択した。この研究のため、MERS-CoVを中和し、多様なエピトープに結合することを報告した、公開した可変ドメイン配列を有する3種の抗体のパネルを選択した。抗体3B12 (Tangら2014年、PNAS doi:10.1073/pnas.1402074111)、MERS-4およびMERS-27 (Jiangら2014年、Sci. Transl. Med. doi:10.1126/scitranslmed.3008140) についての配列を、ヒトIgG1定常ドメインにクローニングし、次に、選択した本発明の抗体と同様に発現させ、精製した。原型EMC/2012配列、および上述の全ての臨床上の単離物で生成した偽粒子を用いて、全ての抗体の中和有効性を試験した。